

令和 7 年度の事業について（案）

1. コミュニティバスの運行計画

(1) 取組内容

- ① **【継続】** コミュニティバス市内小中学生の無料化
⇒子どもの行動範囲拡大、放課後時間の多様化に伴う子どもの移動手段確保を目的として実施。
- ② **【継続】** 車内デジタルサイネージ導入での PR
⇒運賃収入以外の収入源確保（現在 12 社掲載中）
- ③ **【新規】** バス車両の購入
⇒運行車両の老朽化や、修理部品の販売終了などもあり、今後の運行に支障をきたす恐れがあることから新たにバス車両（中型）1 台を購入

(2) 目標

R7 年度利用目標者数：212,000 人（『見附市地域公共交通計画』より）

（R6 年度目標 203,000 人、見込 189,000 人、1 月末 155,910 人（前年同月比約 98.1%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 23 万人を最終目標としている。

(3) 事業費（ ）内は前年度

コミュニティバス運行費 63,134 千円（61,786 千円）

コミュニティバス車庫運営費 6,572 千円（6,348 千円）

【増額理由】 人件費の増

コミュニティバス位置情報システム 370 千円

コミュニティバス車両購入 18,000 千円

（国補助金、越後交通負担分を除いた額、国補助金については、6 月申請予定）

2. デマンド型乗合タクシーの運行計画

(1) 取組内容

【継続】 デマンドタクシー日祝運行

(2) 目標

R7 年度利用者目標数：約 4,260 人（※『見附市地域公共交通計画』より）

（令和 6 年度目標：約 4,260 人、見込：3,600 人、1 月末 3,011 人（前年同月比 98.1%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 4,400 人を最終目標としている。

(3) 運行ルート・便数(前年変更なし)

【1】 今町田園ルート **【2】** 新潟地区・戸代新田町ルート

【3】 牛ヶ嶺町、宮之原町、河野町、明晶町、池之内、名木野ルート

【4】 杉澤町、池之島町、堀溝町、文納ルート

【5】 葛巻地区ルート

【6】 元町 1 丁目、島切窪町、石地町、西山町、町屋町ルート

※全ルート 1 日 7 往復（各地区始発 8:00 頃～市内最終 16:30 頃）

(4) 事業費（ ）内は前年度

7,440 千円（7,440 千円）

3. レンタサイクル事業

(1) 取組内容（別紙1参照）

【新規】新たなレンタサイクル事業の取組

⇒令和6年8月末にシェアサイクル「PiPPA」がサービスを終了したことから、9月以降事業休止中。来年度については、高崎市観光物産協会が実施している「高チャリ」を参考として、事業の実施を予定。ゴールデンウィーク前の事業開始を目指す。

※サイクルポートは今年度までの利用状況を加味し個所数を絞る予定。

(2) 目標

R7年度目標利用回数：2,200回（※『見附市地域公共交通計画』より）

（R6年度目標：2,000回、R6年度実績：313回（8月末まで）

※公共交通計画ではR8年度の利用者2,400回を最終目標としている。

※レンタサイクルの利用期間は5月頃～11/30（約7ヵ月間）

(3) 事業費（ ）内は前年度

830千円（830千円）

4. 夜間オンデマンド乗合タクシー実証運行事業

令和6年度の事業状況を精査し、令和7年度の実施の是非を検討。（資料4で説明）

5. その他（見附市予算より実施する事業）

(1) 時刻表の配布（予算：250千円）

- ・通常版時刻表（175,000部）

全戸配布、公共施設、飲食店、企業、医院等

(2) 深夜タクシー運行補助の実施（予算：1,200千円）

- ・0～5時の深夜タクシー運転手確保のために費用の一部を助成。

(3) 2種免許取得補助（予算：500千円）

- ・運転手不足に対し、運転手確保の支援として2種免許取得費の支援（1/2）を実施。

(4) 市内中学生以下無料券の配布（予算：100千円）

- ・令和6年度実施内容と同様に無料券を市内小中学生に配布

(5) 生活交通確保対策補助金（予算：3,120千円）

- ・国庫補助路線のうち低収益路線（4系統）に対して支援を実施。

(6) 高齢者お出かけ応援券事業（予算：25,000千円）

- ・国の交付金を活用し、物価高騰対策と公共交通利用の促進、外出支援によるスマートウェルネスみつけの実現のため、高齢者に市内の公共交通利用券の配布を実施。